

事業名称	信州観光MaaS推進事業	事業計画期間	R7-R9年度
事業実施主体	長野県	交付対象事業費 (R7年度)	15,823千円
事業概要	世界水準の山岳高原観光地づくりに向け、複数の交通サービスと地域の観光コンテンツを融合させた「観光MaaS」を構築し、旅行者の利便性向上及び移動情報等の取得を通じたデータマーケティングを進め、観光消費額の拡大及び持続可能で稼ぐ観光地域を目指す		
具体的使途 (経費内訳はR7年度事業費)	<p>○推進体制構築費用 1,348千円</p> <p>・観光MaaSの実装に向け協力が不可欠となる市町村、交通・観光事業者等の関係機関・関連事業者と目指す姿や役割について認識を共有し、求められるシステムの機能や、DX化等必要な関連支援策などを検討する「信州観光MaaS推進協議会(仮称)」の設置・運営、及び設置に向けた研究会を開催する。</p> <p>○調査・研究業務費用(委託料) 14,475千円</p> <p>・各地域におけるMaaSの取組、交通・観光事業者のDX化の状況等を調査するとともに、目指す姿の実現に向けて必要となる機能、県内外の取組との連動、持続可能な運用モデルなどを整理し、長野県に最適なMaaSシステムの要件整理を行う。</p> <p><主な調査・研究業務></p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内外の取組事例を踏まえた、求められる機能や県内外の観光MaaSとの連携方法の調査・研究 ・県内交通・観光事業者の参加促進に向けた調査・研究 ・調査・研究結果を「信州観光MaaS研究会」へ共有 	実施体制	<p>推進体制での意見・論点を調査内容等に反映</p> <p>調査・研究内容のフィードバック</p> <p>調査・研究(委託)</p>